

## 富士山富士宮口五合目来訪者施設（仮称）の構想

## 1 計画の概要

## (1) 建設地の概要

- ア 建設地 静岡県富士宮市栗倉 地内
- イ 敷地面積 2,400 m<sup>2</sup>程度（敷地の面積等は、本業務で検討する。）
- ウ 地域地区 都市計画区域外、特別名勝指定区域、富士箱根伊豆国立公園
- エ 敷地の状態
- (ア) 位 置 富士山富士宮口五合目に位置している。
- (イ) 周 辺 状 況 敷地南側に幅員約8m、北側に幅員約12mの道路に接道している。
- (ウ) 敷地の状態 現状崖地であるが、別途土木工事にて造成を実施する。
- (エ) 設備の概要 電気 常用自家発電を想定  
 上水 給水車により受水槽に貯留を想定  
 排水 下水道処理区域外（排水に制限があるなど特殊事情があることから、排水先等は今後調整した結果を反映させる）
- (オ) 地質の概要 別途地質調査結果を提供する。
- (カ) そ の 他 土地利用事業についての協議を必要に応じて実施予定。

## 2 富士山富士宮口五合目来訪者施設（仮称）の概要

区 分	構 想																
設 置 場 所	静岡県富士宮市栗倉地内（富士山富士宮口五合目）																
設置の趣旨	富士山富士宮口五合目において、来訪者の安全確保や富士山の価値の継承を推進する拠点施設の整備が課題となっており、富士山の保全と後世継承の取組について中心的な役割を担ってきた県が設置主体となり、富士山初のシェルター機能を有する来訪者施設の早期整備を目指す。																
目指す施設像 (案)	安全確保のための施設であることを前提としつつ、富士山の価値をより多くの人に体験してもらうことを目指す。また、富士山は本県の主要な観光資源であることから、登山者、観光客、体験学習利用者等、富士山への来訪者の増加を目指す。																
敷地選定	最も雪崩、落石の影響が少ない場所を選定している。																
施設運営期間	富士山スカイラインが通行出来る期間（例年4月下旬～11月上旬）での運営を想定。4時～21時の開館を想定。※トイレは24時間利用可能																
避難施設規模 (案)	災害発生時等の避難施設が設置の主たる目的の一つであることから、近年における一時間当たり五合目来訪者数の最多実績となる600人程度を緊急時に収容できるものとする。 災害時には以下の室への避難を想定している。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所要室</th> <th>面積 (m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フリースペース（飲食可）</td> <td>303</td> </tr> <tr> <td>レクチャールーム</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>展示・休憩スペース</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>救護室・宿泊室</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>山岳派遣救助隊待機室</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>605</td> </tr> </tbody> </table>	所要室	面積 (m <sup>2</sup> )	フリースペース（飲食可）	303	レクチャールーム	45	展示・休憩スペース	155	救護室・宿泊室	60	山岳派遣救助隊待機室	27	会議室	15	計	605
	所要室	面積 (m <sup>2</sup> )															
	フリースペース（飲食可）	303															
	レクチャールーム	45															
	展示・休憩スペース	155															
	救護室・宿泊室	60															
	山岳派遣救助隊待機室	27															
会議室	15																
計	605																
※避難スペースは1m <sup>2</sup> /1人で想定																	

(1) 施設の整備の基本的な考え方

- ア 本構想をもとにした全体配置、建物計画とする。
- イ 施設の機能や維持管理に支障がない範囲で県産材の活用を図る。
- ウ メンテナンス性の向上を図り、維持管理費の縮減に配慮する。
- エ 別途発注の造成工事設計委託受注者と綿密に調整し、造成規模を最小限にする計画とする。

(2) 想定スケジュール

